

江別 踏切手前 追突事故

線路に追突したワゴン車が進入、快速が緊急停止 1万人に影響

2016/04/12 05:00

【江別】11日午後1時25分ごろ、江別市上江別西町1のJR函館線広島街道踏切付近で、ワゴン車が線路内に進入しているのを、走行中の快速列車の運転士が見つけ、停止した。ワゴン車とは接触しなかった。この影響で、札幌一岩見沢間で約2時間にわたり運転を見合わせ、約1万人に影響が出た。江別署によると、踏切の手前で徐行運転していた40代女性の乗用車に、60代男性が運転するワゴン車が追突。ワゴン車は軌道内を札幌方向に約100メートル走り、止まったという。いずれもけがはなかった。男性は意識がもうろうとした状態で、市内の病院に運ばれた。JRによると、ワゴン車の撤去作業や線路の点検のため、特急スーパーカムイ6本を含む39本が運休または部分運休、特急や快速などが最大2時間27分遅れた。

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

車間距離を十分に！ 追突を未然に防止

- 一時停止 ⇒ 二度停止
- 前車発進 ⇒ 2秒後に発進

気の緩み スピード出し過ぎていませんか？

小学校に行くため、自宅を出た直後

信号交差点 横断中の小6男児はねられ意識不明の重体

2016年4月11日(月)14時25分

11日午前6時半ごろ、神奈川県の信号交差点を横断していた小学6年生の男子児童が直進してきたワゴン車にはねられた。男子児童は病院に搬送されたが、頭を強く打つなどして意識不明の重体。男子児童は現場のすぐ近くに住んでいて、小学校に行くため自宅を出た直後だったという。警察は、ワゴン車を運転していた男性容疑者(51)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕した。

午後5時 信号のない交差点 乗用車側に・・・「一時停止」

出会い頭に車と衝突、バイク男性重体

2016年4月10日 00:16

9日午後5時ごろ、栃木県の信号のない交差点で、主婦女性(44)の乗用車と、会社員男性(39)のバイクが出会い頭に衝突。男性は頭などを強く打ち意識不明の重体、同乗していた男性の長女(15)は腰の骨を折る重傷を負った。乗用車側に一時停止の標識があった。

車線変更で減速した車に追突 バイクの男性重傷

◇前方の車が減速！・・・車間距離を十分に◇

2016年4月10日 00:10

9日午後3時20分ごろ、栃木県の国道で、会社員男性(59)のバイクが、会社員男性(25)の軽トラックに追突。バイクの男性は全身打撲で病院に運ばれた。警察によると、現場は片側3車線の直線。バイクが第2車線から第1車線に車線変更、前方で同様に車線変更して減速した軽トラックに追突したという。

「わき見をしていた」 前方不注意

ダンプが歩行者はねる 死亡事故

[2016/4/11 21:12]

11日午前9時半ごろ、静岡県でダンプが道路を横断していた高齢男性をはねる事故があり、男性は死亡した。この事故で警察は、ダンプを運転していた会社員の男性容疑者(50)を、過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕した。容疑者は「わき見をしていた」などと話していて、警察では、前方不注意が原因とみている。

「ジュースを取ろうとして前をよく見ていなかった」

観光客の列に車突っ込み、4人重軽傷

2016年4月11日(月)9時34分

10日午後8時半ごろ、三重県の市道で観光客の列に乗用車が突っ込み、30～50代の男女4人が肩の骨が折れるなどの重軽傷を負った。警察は、運転していた会社員の男性容疑者(29)を自動車運転死傷処罰法違反(過失運転致傷)容疑で現行犯逮捕した。4人は列の後方で路側帯を歩いていた時に後ろからはねられたという。容疑者は「ジュースを取ろうとして前をよく見ていなかった」と話しているという。

仕事から帰宅 駐車場に車を入れようとして 86歳女性はねて死亡させる

2016.4.9 09:13

8日午後6時40分ごろ、群馬県の住宅の敷地内で、近くに住む無職の女性(86)が乗用車にはねられ、首などを強く打ち死亡した。警察は自動車運転処罰法違反(過失傷害)の疑いで、この住宅に住む乗用車の会社員の男性容疑者(69)を現行犯逮捕した。署によると、容疑者は仕事から帰宅し、国道から自宅駐車場に車を入れようとして、女性をはねたという。